

地域の課題解決に向けた4つの事業を採択しました

まちづくり推進課 ☎5069 Eメール machi@city.osaki.miyagi.jp

7月27日、市役所において、平成26年度第1回大崎市地域自治組織活性化事業交付金審査会が開催され、チャレンジ事業交付金1件、ステップアップ事業交付金3件が採択されました。

チャレンジ事業交付金、ステップアップ事業交付金は、地域自治組織（まちづくり協議会や地域づくり委員会

など）が、みずからの手で、地域の課題や問題の解決に向けた事業を行うとする時、その事業の企画内容や予算などを市に申請し、市民による審査委員会の審査（プレゼンテーション）を経て、合格した場合に交付される、いわゆる「手挙げ方式」の交付金で、年2回実施しています。

チャレンジ事業交付金額

の上限は100万円、ステップアップ事業交付金額の上限は20万円です。

地域自治組織を中心とした皆さんで話し合い、ぜひ申請してください。

第2回の開催予定
◆申請 9月30日(火)必着
◆まちづくり推進課へ
◆審査日 10月26日(日)

～チャレンジ事業交付金採択事業～

高倉地区振興協議会

「高倉地域づくりフォーラム みんなで学ぼう郷土の歴史」

課題 人口減少、生活様式の多様化などにより、大切にしてきた地区の伝統文化が途絶えることを危惧。
内容 地区内で収集した貴重な写真や資料を、郷土誌「たかくらの今昔(仮称)」としてまとめ、後世に伝えるとともに地域づくりに活用する。

～ステップアップ事業交付金採択事業～

松山まちづくり協議会産業交流部会 「地域案内マップの作成」

課題 茂庭家の城下町で、歴史的・文化的遺産が豊富な松山地域であるが、訪れる人が少ない。
内容 松山の歴史や文化を織り交ぜた散策に役立つマップを作成し、交流人口の増加や地域経済の活性化につなげたい。

鹿島台まちづくり協議会コミュニティ活動委員会 「家庭の自主防災」

課題 高齢世帯が増えていく中で、防災訓練への参加率も低下し災害時の対応が困難になることが予測される。
内容 災害時を想定した防災寸劇を通じ、家族や地域で話し合ったり、行動する機会を創出する。

古川まちづくり協議会「子ども会活性化事業」

課題 子ども会への加入者減少や、担い手不足。
内容 「子ども会育成の手引き」を作成し、加入促進、会の活性化を図り、地域の人たちとのかかわりから、いじめなどを未然に防ぐ土壌を育む。

復興支援情報

被災地におけるDV(ドメスティックバイオレンス)被害者等サポート講座
DV被害からの回復とフェミニストカウンセリング

日時 9月17日(水) 10時～12時

場所 古川保健福祉プラザ 2階多目的ホール

講師 針生早苗氏(ハーティ仙台)

対象 デートDV・性暴力
子どもたちを守るために

日時 11月19日(水) 10時～12時

場所 市役所東庁舎5階大会議室

講師 八幡悦子氏(ハーティ仙台)

対象 市民(他市町村在住者も可)、被災者支援従事者、相談員など

定員 各50人
料金 無料

災害公営住宅入居者募集

災害公営住宅は、東日本大震災により、全壊、全焼または流失するなど居住する住家をなくし、自力での住宅確保ができない人が、低廉な家賃で入居できる公営の住宅です。2月から入居者を募集していた、古川・田尻地域の住宅は残りわずかになりました。現在、申し込みを検討している人は、早めの手続きをおすすめします。

なお、申し込みの際に必要なとしていた入居申込者の「納

放射線情報

平成26年度産米の放射性物質検査と出荷自粛

安全な米を出荷するため、国の指示により、9月中旬に旧市町村(昭和25年時点)ごとの放射性物質検査を行います。旧市町村単位に、任意のほ場数力所から、サンプルを抽出して行いますので、結果がわかるまで米の出荷を自粛してください。

9月下旬ごろ、県や市のウェブサイトで発表する検査結果により、旧市町村単位で出荷自粛が解除される予定です。

農林振興課農業経営係 ☎7090

税証明」は不要となりました。
建築住宅課住宅管理係 ☎8054

避難者交流会 大崎体験ツアー 参加者募集

東日本大震災により、市内に避難している皆さんが対象です。今回は、鹿島台地域でのデリシャストマトの収穫とジャムづくり体験、昼食会・交流会を開催します。各公民館からの送迎バスもあります。詳しくは、参加者に直接お知らせします。

開催日 10月25日(土)
定員 先着40人
参加費 1人500円(昼食代含む)
申込方法 事前に、来館または電話で申し込み
申込期間 9月1日(月)～30日(火)

問い合わせ ☎72-5035
生涯学習課 ☎22-3001
中央公民館 ☎55-2215
松山公民館 ☎52-5852
三本木公民館 ☎56-2510
鹿島台公民館 ☎72-0357
岩出山公民館 ☎82-2101
鳴子公民館 ☎39-0213
沼部公民館

主な放射能測定結果

※水道水の測定結果の「不検出」とは、放射性物質の濃度が、検出下限値未満の状態を表し、()内の値は検出下限値を示しています。

空間放射線量の測定結果(単位:マイクロシーベルト/h)
☎ 防災安全課放射能対策室 ☎23-5144

測定日	測定場所	地表面から1m	地表面から0.5m
8月7日	市役所第2駐車場	0.05	0.06
	松山総合支所	0.05	0.04
	三本木総合支所	0.05	0.06
8月18日	鹿島台総合支所	0.05	0.05
	岩出山総合支所	0.06	0.06
	鳴子総合支所	0.05	0.06
	田尻総合支所	0.05	0.05

水道水の測定結果(単位:ベクレル/kg)

☎ 水道部施設課水質係 ☎24-1164

採取日	採取場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
8月11日	大崎広域水道麓山浄水場(加美町)	不検出(0.3未満)	不検出(0.3未満)	不検出(0.4未満)
	青山浄水場	不検出(0.6未満)	不検出(0.6未満)	不検出(0.6未満)
	屏風岩系浄水	不検出(0.7未満)	不検出(0.8未満)	不検出(0.8未満)
	成沢系浄水	不検出(0.7未満)	不検出(0.6未満)	不検出(0.6未満)
	鍛冶谷沢系浄水	不検出(0.6未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.7未満)
	小身川原系浄水	不検出(0.7未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.6未満)
	大沢系浄水	不検出(0.7未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.6未満)
	鍋倉系浄水	不検出(0.7未満)	不検出(0.6未満)	不検出(0.8未満)
	宮沢系浄水	不検出(0.6未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.9未満)
	上原系浄水	不検出(0.9未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.8未満)
8月7日	向山系浄水	不検出(0.6未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.8未満)
	岩出山浄水場	不検出(0.7未満)	不検出(0.8未満)	不検出(0.8未満)
	池月系浄水	不検出(0.7未満)	不検出(0.9未満)	不検出(0.8未満)
	真山系浄水	不検出(0.6未満)	不検出(0.8未満)	不検出(0.7未満)
	中里系浄水	不検出(0.7未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.7未満)
8月4日	清水浄水場	不検出(0.6未満)	不検出(0.7未満)	不検出(0.7未満)
	大崎広域水道麓山浄水場(加美町)	不検出(0.3未満)	不検出(0.3未満)	不検出(0.4未満)

市長コラム 天・地・人



健康長寿日本一を目指して

日本の平均寿命がさらに伸びました。女性は86・61歳で世界一、男性は初めて80歳を超えて80・21歳で世界4位と、堂々の世界最長寿国です。

その一方で認知症や寝たきりの人がふえており、平均寿命の伸び以上に、「健康寿命」つまり、心身ともに健康に暮らすことができ、期間を延ばすことが大切になってきました。日本人の平均寿命と健康寿命の差(不健康な期間)は、男性で約9年、女性で約13年となっています。

本市が東北大学と連携して行った「市民健康調査」の研究結果報告では、生活習慣病対策として、①緑茶を多く飲む。②和食中心の食生活。③適当な睡眠。④1日30分以上歩く。⑤歯の手入れ。⑥地域活動への参加。などを実践している高齢者ほど、要介護認定者が少ない

健康寿命を確実に延伸して、生き活きた真の健康長寿社会を創りましょう!

大崎市長 伊藤康志

本市は食料自給率160パーセントの食料大国であり、温泉番付東の横綱鳴子温泉のある湯のまち。渡り鳥に選ばれた環境創造都市です。さらに、新市民病院開院に合わせ、東北大学と先制医療(予防医療)連携を推進する笑顔あふれる健康都市を目指しています。

健康長寿日本一の静岡県は、「お茶の産地」「農水産物の生産品目日本一」。第2位の愛知県は、「高齢者の就業率が高い」。また、大分県別府市が医療機関と行った調査では、「定期的な温泉入浴者は生活習慣病が少ない」という結果が報告されており、これらは、健康な高齢者存在の要因なのかもしれません。